



2022年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 笠原 弘和  
(コード：3647、東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理部 総務課長 佐々木 誠志  
(電話：03-5781-2522)

## (開示事項の経過) 監査等委員である取締役の辞任及び後任人事に関するお知らせ

当社は、2022年3月16日付け「(開示事項の経過) 再発防止策に関するお知らせ」により公表したとおり、監査等委員会の実効化や経営に精通する社外取締役の選任等の再発防止策の実行に取り組んでおりますが、当社監査等委員である取締役(以下「監査等委員」といいます。)2名が、任期満了前である2022年5月20日開催予定の臨時株主総会(以下「本臨時総会」といいます。その開催概要につきましては、本日付け「(開示事項の経過) 臨時株主総会の開催に関するお知らせ」を御参照ください。)の終結の時をもって辞任する意向を示しており、この辞任による退任により、当社は、法令に定める監査等委員の員数を欠くこととなります。そこで、本日開催の取締役会及び監査等委員会において、その後任候補者の選任等を本臨時総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 監査等委員の異動

##### (1) 辞任する監査等委員

氏名	新役職名	現役職名
まつやま しょうじ 松山 昌司	(退任)	社外取締役(監査等委員)
ほんま しゅうへい 本間 周平	(退任)	社外取締役(監査等委員)

##### (2) 辞任する監査等委員の辞任年月日

2022年5月20日開催予定の本臨時総会終結の時

##### (3) 辞任の理由

当社は、2021年11月10日付けで特別調査委員会を設置し、過去の会計処理の適正性及び類似する問題の存否等について調査しましたところ、2022年1月28日付けで特別調査委員会より調査報告書を受領しました。当社は、調査報告書の内容を検討した結果、過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書の提出並びに決算短信の訂正を行いました。当社の監査等委員である松本昌司及び本間周平は、これら過年度の不適正な会計処理が行われた事業年度において、当社の監査等委員の立場にあったことから、この度、自ら辞任を申し出たものであります。

##### (4) 新任監査等委員候補者

2022年3月31日付け「特設注意市場銘柄の指定及び上場契約違約金の徴求に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の内部管理体制等については改善の必要性が高いと認められております。当社の監査等委員である松山昌司及び本間周平が、本臨時株主総会終結の時をもって辞任により退任することから、改善対応策の一つとして、また、再発防止策における監査等委員会の実効化や経営に

精通する社外取締役の選任等を実行するものとして、本臨時総会において、以下の2名を後任の監査等委員として選任することを付議いたします。

氏名	新役職名	現役職名
幸 富成 <small>みゆき とみなり</small>	社外取締役（監査等委員）	（新任）
横山 友之 <small>よこやま ともゆき</small>	社外取締役（監査等委員）	（新任）

以上の2名を新任監査等委員候補者とした理由は次のとおりであります。

①幸富成

外資系証券会社取締役や国内証券会社執行役員及び大学教授の経験のほか、当社基幹事業である再生可能エネルギー事業分野においても著書を刊行するなど造詣が深く、企業経営の知見を相当程度有しており、的確なリスク分析をしてそのリスクにあった施策を選択できる能力や資質を有しております。取締役会のよりの確かな意思決定や監督機能の実効性向上が期待できるため、改善対応策の一つとして、新任監査等委員候補者としました。

②横山友之

東京証券取引所市場第一部に上場した会社の社外独立役員の経験があるほか、東京証券取引所上場会社の第三者委員会の委員を歴任するなど企業不正の調査経験を有しております。また、公認会計士資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知識を有しており、これらの経験を活かすことにより、取締役会の意思決定や監督機能の実効性が期待できるため、改善対応策の一つとして、新任監査等委員候補としました。

(5) 新任監査等委員候補者の略歴

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社の株 式数
幸 富成 (1952年3月15日)	1977年4月 株式会社日立製作所 入社 1985年9月 日興証券株式会社（現シティグループ・ジャパン・ホールディングス合同会社） 入社 1993年3月 UBS証券ニューヨーク 取締役 1994年7月 興銀証券（現みずほ証券）株式会社 入社 1999年6月 同社 執行役員財務開発部長 2001年5月 野村証券株式会社 ストラクチャードファイナンス部長 2004年4月 三井物産株式会社 金融市場本部顧問 2004年4月 東京理科大学専門職大学院 教授 2006年4月 日本ナレッジ・マネジメント学会 理事 2007年4月 HSB証券東京支店 マネージングディレクター 2011年4月 デジタルハリウッド大学大学院客員教授 2019年3月 同大学大学院退職	—
横山 友之 (1975年6月5日)	2002年10月 監査法人トーマツ 入社 2006年12月 公認会計士登録 2007年4月 デロイトトーマツFAS株式会社（現 デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社） 出向 2009年7月 横山経営会計事務所 設立 同代表者（現任） 2011年5月 ポケットカード株式会社 社外取締役 2015年7月 株式会社立飛ストラテジーラボ 非常勤執行役員（現任） 2019年3月 光ビジネスフォーム株式会社 社外取締役（現任） 2021年7月 一般社団法人立飛教育文化振興会 理事長（現任） 2021年10月 一般社団法人オークネット財団 評議員（現任） 2022年3月 太洋物産株式会社 社外取締役（現任） 2022年4月 TRIBAWL株式会社 社外取締役（現任）	—

## 2. 取締役の異動

### (1) 新任取締役（監査等委員である取締役を除く）候補者

再発防止策における「常勤取締役の増員」を実行する観点から、本臨時総会において、以下の1名を常勤の取締役（監査等委員である取締役を除く）として選任することを本臨時総会に付議いたします。

氏名	新役職名	現役職名
清見 義明 <small>きよみ よしあき</small>	取締役	(新任)

以上の1名を新任取締役（監査等委員である取締役を除く）候補者とした理由は、企業経営の知見に富んでおり、積極的に意見交換できる資質や円滑にコミュニケーションできる人間性を備えており、管理及び財務等の経験、再生可能エネルギー事業に関する経験、他企業とのアライアンスやM&A等を含む新規事業開発の経験といった当社事業に関係の深いスキルを有しており、その知見を常勤取締役として活かすことで当社の取締役会の強化、内部管理体制等の改善に資するものと判断し、改善対応策の一つとして、取締役候補としました。

### (2) 新任取締役（監査等委員である取締役を除く）候補者の略歴

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社の株式数
清見 義明 (1963年4月17日)	1986年4月 株式会社三菱銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行） 入行 2001年4月 アメリカン・インターナショナル・グループ株式会社 入社 2002年3月 マニユライフ生命保険株式会社 入社 2005年3月 日本アジアホールディングス株式会社 入社 2008年4月 日本アジアグループ株式会社 取締役 2011年3月 株式会社N F Kホールディングス 社外取締役 2014年4月 日本アジアグループ株式会社 入社 2015年6月 同社取締役 2020年6月 株式会社KHC 代表取締役会長（現任）	—

※当社は、役員選任手続として、独立役員である社外取締役監査等委員を中心とした指名委員会（ただし、会社法2条12号に定める指名委員会とは異なる当社任意機関の通称として用いています。）による候補者の指名に基づいて株主総会に会社提案する役員候補者を決定することとしております。今般も、指名委員会の指名に基づき、取締役会において、清見義明氏を取締役（監査等委員である取締役を除く）候補者とすることを決定いたしました。

以上